

九十九里浜から世界へ。「安心・安全」を創出するマザー工場

伝えたい千葉の産業技術 100 選

登録番号	第 94 号
名称 (型式等)	パラマウントベッド株式会社 千葉工場
所在地	本社 : 東京都江東区東砂 2 丁目 14 番 5 号
	千葉工場: 千葉県山武市白幡 2078 番地
創業年	昭和 22(1947)年 5 月 ※千葉工場操業開始: 昭和 41 (1966) 年 5 月

選定理由

パラマウントベッド株式会社は、昭和 22(1947)年に木村寝台製作所としてスタートした、我が国の医療・介護用ベッドのパイオニアです。1950 年代には日本の医療システムや日本人の体型や嗜好にあったギャッチベッド(寝たままの状態でも上半身を起こしたり、膝を曲げたりできる機能を持ったベッド)を開発しました。

千葉工場は、昭和 41(1966)年 5 月に操業開始し、約 60 年にわたり山武市・九十九里浜地域でベッドと周辺機器の生産を担い、同社の国内トップシェアを支える主力工場です。最大の特長は、原材料の鉄板・パイプ加工から溶接、塗装、組立、検査までを敷地内で完結させる「一貫生産体制」にあります。業界に先駆けて導入した「電着・粉体塗装」による高度な防錆・耐薬品技術や、自動搬送車 (AGV) を活用した効率的なライン構築により、医療現場で求められる極めて高い「品質」と「生産性」を両立させています。

こうした長年にわたる生産技術と品質管理への徹底した取り組みや、医療・介護の現場に根ざした先進的な製品開発は高く評価されています。2015 年の経済産業省「製品安全対策優良企業表彰 (商務流通保安審議官賞)」に続き、2020 年には「第 8 回ものづくり日本大賞 (経済産業大臣賞)」を受賞しました。近年では、利用者の睡眠状態や離床をリアルタイムで検知・モニタリングする「見守り支援システム」など、IT やセンサー技術を融合した次世代のヘルスケア環境の創造にも貢献しています。

現在は、千葉工場で確立された生産技術やノウハウを、インドなど海外拠点へ展開・指導する「マザー工場」としての役割も担っており、千葉の地で培われた産業技術が、世界の医療・介護環境の向上に貢献しています。



搬送アシスト機能付き ICU ベッド



千葉工場 (2021 年)



電着・粉体塗装ライン



組立ライン AGV (自動搬送車)



公式キャラクター
「ばらきち」

協 力: パラマウントベッド株式会社